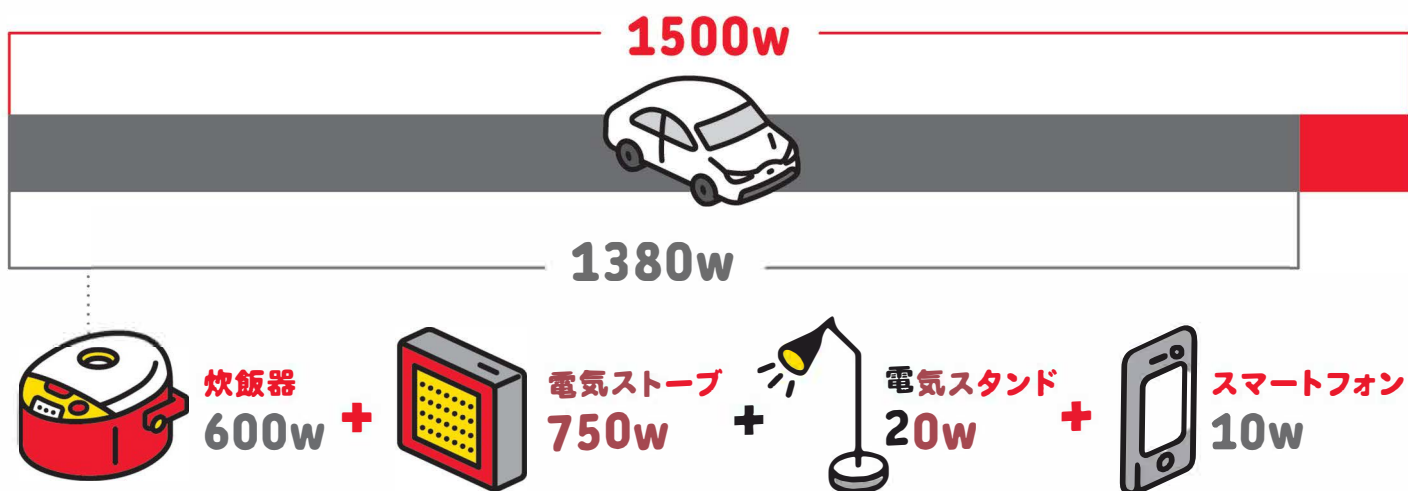


普段使えるクルマが災害時には電源になる

アクセサリーコンセントを備えたクルマなら、移動手段という基本機能に加え、災害時に居住空間になり、補助電源の役割も果たします。補助電源としての性能を詳しく知っておくと被災生活に役立ちます。

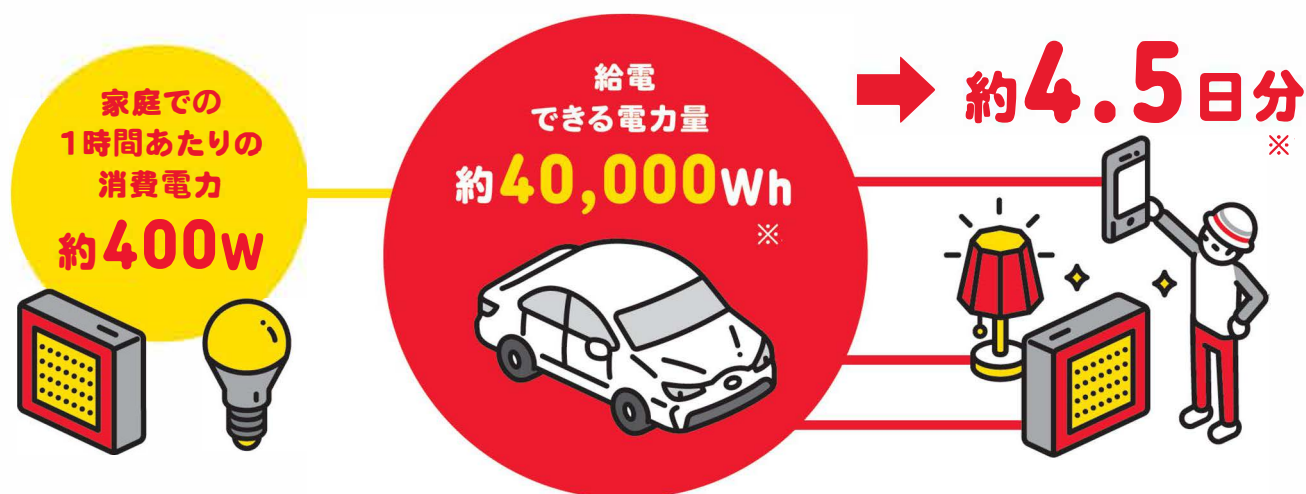
電力

停電時に、灯りも食事も、情報も、同時に得ることができます。合計1500W以内なら、複数の電気製品を同時に使えます。※



電力量

停電が発生しても、コンセントのあるクルマが家族の暮らしを支えます。400Whの消費電力の時、約4.5日間の電力供給が可能です。



※ プリウス、プリウスPHVが供給できる電力量(満充電・ガソリン満タン時):約40kWh(=約40,000Wh)。一般家庭が日常使用する電力量:1日あたり10kWh(家庭での1時間あたりの消費電力400W)として試算した場合。